

取扱説明書 台付シングルレバー湯水混合水栓

品番 FL400(T7)、FL402(T7)

- このたびは、この水栓金具をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 特に「安全上のご注意」は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。(裏面施工説明書)

安全上のご注意

■表示内容を見逃して過った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

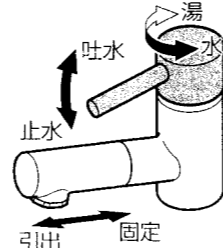
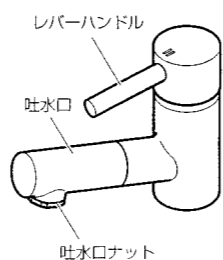
必ず守る このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

- 高温の湯をお使いのときには、吐水口、給湯配管部品に直接肌を触れない。** やけどをするおそれがあります。
- 水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けない。(寒冷地仕様)** 水抜きつまみをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して、家財等を濡らすおそれがあります。
- 水栓に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えない。** 水栓が破損し、けがをしたり、漏水し家財等を濡らすおそれがあります。
- 混合栓の急閉止はしない。** 配管からの漏水で家財等を濡らすおそれがあります。
- 吐水口引出し口に直接湯水をかけない。** キャビネット内部に水が漏れて家財等を濡らすおそれがあります。
- 長期間シャワーホース内に滞留した水を飲用しない。** 長期間滞留した水は、飲用に適さない場合がありますので、生活雑水に使用してください。
- 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流す。** 次に使用するとき、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- お湯をお使いになるときは、操作レバーを水側で開けた後、湯温を確認しながらゆっくり湯側へ回し、好みの温度に調節する。** 湯側でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。
- 吐水流量を変える場合はその都度、吐水温度を確認する。** 流量調節による温度変化でやけどをするおそれがあります。
- 他所の水栓を同時使用する場合は、吐水温度の変化に注意する。** 水圧変動がおり、湯温が急上昇し、やけどをするおそれがあります。
- 凍結が予想される際は、配管内の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行う。(寒冷地仕様)** 寒冷地仕様以外の混合栓につきましても凍結のおそれのある場合は保温などの予防処置を行ってください。凍結破損で漏水し、家財等を濡らすおそれがあります。(凍結による破損は、保障期間内でも有料修理となります。)

step 1 操作方法 上手に使って節水

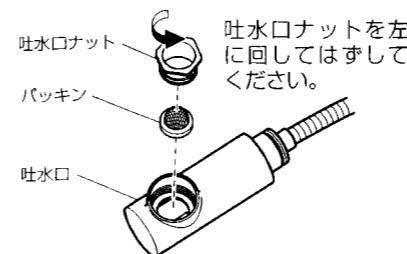
- レバーハンドルを右に回すと温度が低くなり左に回すにしたがって、しだいに温度が高くなります。
- レバーハンドルがどの位置にあってもレバーハンドルを上にはげると水(湯)が出ます。下に下げると止まります。
- 水(湯)の出る量は、レバーハンドルを上にはげるとたくさん出ます。
- 吐水口を引き出してご使用になれます。使用後は、水の出る方を下にして元の位置にお戻しください。



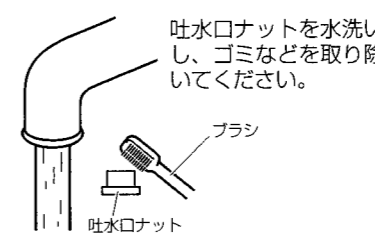
step 2 シャワーヘッドの散水板、吐水口ナットの点検

吐水口ナットにゴミが詰まると、水の量や温度の調節がしにくく、水はねなどを起こしたりしますので、ときどき吐水口ナットをはずして網目に詰まったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。(このとき、パッキンを無くさないようにご注意ください。)

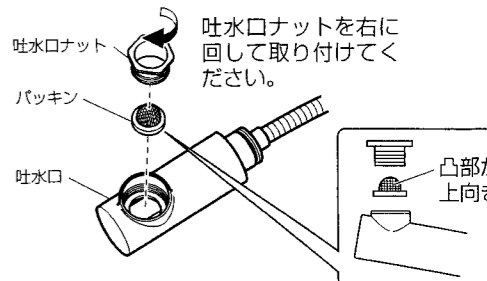
1.吐水口ナットをはずす



2.吐水口ナットを掃除する



3.吐水口ナットを取り付ける

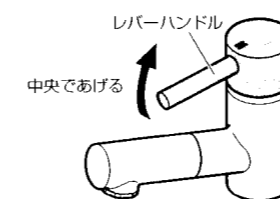


step 3 水抜き方法 (寒冷地仕様の場合のみ)

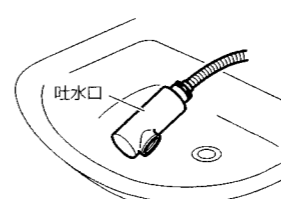
＜凍結時に予想される現象＞
凍結した場合、操作レバー付近より水漏れが発生するおそれがあり、カートリッジの交換が必要となりますのでご注意ください。

水抜き手順 必ず配管内の水抜き作業を行ってから実施ください。

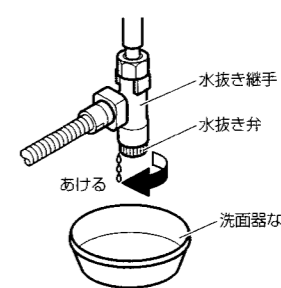
1.レバーハンドルを湯・水の中央位置で開く



2.吐水口をボウル内に置く



3.シャワーホースの根元の水抜きつまみをまわす



4.水抜きつまみをまわす (止水栓側)



5.元に戻す

吐水口ナットを元に戻し、操作レバー、水抜き栓を閉じてください。(操作後、水漏れしないことを確認してください。)

step 4 お手入れ方法

クレンザーやみがき粉のような細かい粒子を含んだ洗剤や、タイル洗剤などの酸性洗剤は使わないでください。それらが付着したときは充分水洗いしてください。また、ナイロン・ステンレス・スチールタワシ等は、キズが付きますので、使わないでください。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

当社製品のお取り扱い方法、お買い物、その他ご不明な点についてのご相談は

パナソニックお客様ご相談センター

●受付時間…365日/9:00~20:00

パナは 365日

FAX 0120-878-236

0120-878-365

●携帯電話・PHS等のご利用は… ☎06-6907-1187

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は **ハイ・パーツショップ**

0570-081-802

●携帯電話・PHS等のご利用は…

大阪 ☎06-6906-1224 東京 ☎03-5392-7189

●受付時間…月~金:9:00~19:00 土・日・祝:9:00~17:00

☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

●ホームページ <http://www.sumu2.com/shop/parts/>

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い
パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社 ドレッシング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2009

